

一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年 2 月 9 日

前
午 11 時 58 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 6 年 2 月 9 日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 佐原佳美



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答 <input type="radio"/> 一括の質問答弁
番号	主 題
1	障がい児者及び多胎児・多子世帯への支援策について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	障がい児者及び多胎児・多子世帯への支援策について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>私は、昨年の6月議会一般質問に於いて地方創生臨時交付金の追加・増額された価格高騰重点支援地方交付金の活用について各種の支援事業を提案しました。その際の答弁で、臨時交付金での一時的な支援では無く、恒常的な市の施策として各種福祉制度を精査し年度末に向け見直しを図りたいとの主旨の回答を頂いた事業が幾つかあります。</p> <p>年度末を控え、各種福祉事業の見直しの結果を伺いたい。</p> <p>また、日頃より障がい児者のご家族から市へ要望されている事項についても対応の進捗状況を伺いたい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>課題となっている障がい児者及び子育て世帯への支援策の拡充を図って欲しい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 6月議会一般質問の「障がい児者の生活介護や療育訓練に市外に家族送迎する車両への燃料費支援」については「障がいを持たれる方全ての助成制度を精査し、見直しも同時に進める中で恒常的な支援について研究したい」との健康福祉部長の答弁でしたが、その後の検討状況と今後の市の方針を伺う。 障がい児者の中でも医療的ケアを必要とする方々の生活介護や療育訓練施設が市内に無い事で、浜松市や豊橋市、遠くは磐田市まで通所しなければならず、送迎費・ガソリン代が負担となっていることから、市内にこれらの施設を増設なり誘致する予定は如何か。 	

3. 健康福祉センターおぼとに障がい児者と共に会議や手続きを訪れても、18歳近い障がい児や大人がオムツ交換できるユニバーサルシートが設置されているトイレが無く困っているとのこと。設置予定は如何か。
4. 「多胎児や多子家庭への物価・光熱費高騰対策費支給」については、「伴走型子育て支援を意識して進めていく、子育て期のどのステージの負担が大きくて不安があるのかも考えながら、湖西市の施策として特色ある支援の仕方を研究して充実させていく」とのこども未来部長の答弁でしたが、その後の検討状況と市の方針を伺う。
5. 障がい児の幼稚園、保育園の入園や入学手続きに関して、兄弟姉妹と一緒に園に入園できない場合や、就学時には、支援級か通常学級かなどの決定がスムーズに運ばないとの声が続いている。新年度に向けて対象児の手続きは如何か。

一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年 2 月 19 日

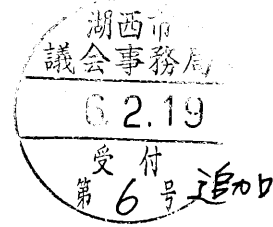
前

午 時 19 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 6 年 2 月 19 日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 佐原佳美

(署名又は記名押印)



質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁
番号	主 題
2	施政方針について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>市長の施政方針演説を拝聴し、詳細内容を確認したい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民の福祉の向上をニーズに即して推進して欲しい。</p> <p>(質問事項)</p> <p>(令和6年度予算案の概要) で市総合計画4つの柱の 〈②結婚・出産、子育て、教育〉について</p> <p>1. 「湖西病院の助産師外来や在宅助産師の訪問等により、身近な場所で気軽に乳房ケアを含む授乳相談が低料金でできる利用券を配布」とありました。湖西病院の助産師外来の拡充とうれしく思いました。既存の産後ケア事業と連動して利用促進されることを期待します。</p> <p>更なる産前産後ケア事業の拡充について、市長のお考えをお伺いします。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和6年2月9日

前
午 7時 59分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和6年2月9日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 荻野利明



質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁
番号	主 題
1	公共施設におけるトイレの洋式化について
2	道路や河川の清掃、草刈り等について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	公共施設におけるトイレの洋式化について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>和式トイレは、高齢者や妊婦にとって負担であり転倒のリスクもある。高齢化が益々進む中、公共施設のトイレも洋式化する必要があり、整備は急務と考える。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>各家庭でも洋式トイレが当たり前になっている。早急な整備をしていただきたい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在、公共施設のトイレの洋式化はどこまで進んでいるか。 2. 現在も洋式トイレの整備は進められていると思うが、整備計画のようなものはあるのか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	道路や河川の清掃、草刈り等について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>道路や河川の清掃、草刈り等の維持管理については、道路河川愛護事業など地域住民の協力によるところも大きいと思う。こうしたところも人口減少、高齢化が進み、これまでのように協力を得られるとは限らない。同時に、けがの発生も考えられる。作業に当たってはより慎重になっていただくとともに、手厚い補償体制の必要性を感じる。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>高齢化が進む中、いつまでも地域住民の協力を得られるとは限らないと考える。今のうちから対策を考えておく必要がある。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路河川愛護事業の実施状況を伺う。 2. 怪我等に対する補償は、十分に補償されているか。 3. 人口減少、高齢化が進みこれまでのように地域住民の協力が得られなくなることも想定されるが、市としてはどのように考えているか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和6年2月 9 日

前

午 / 時 43 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和6年 2月 9日



湖西市議会議長 馬 場 衛 様

湖西市議会議員 寺 田 悟



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	
番号	主 題
1	指定避難所の施設点検及び環境整備について
2	ブロック塀等撤去事業の推進及び擁壁の耐震化に対する補助制度の導入について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題						
1	指定避難所の施設点検及び環境整備について						
質 問 の 要 旨							
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>今年元日の1月1日午後4時10分、能登半島地震が発生しました。能登半島地震発生から約2か月が経過しましたが、市幹部の皆様も連日の報道や派遣職員からの報告等によって、様々な問題が浮き彫りになり、新たな課題が見えてきたことと思います。</p> <p>その中の一つに、指定避難所での長引く避難所生活があります。</p> <p>自宅を倒壊や火災で失ってしまった。事情があり親族に身を寄せることが出来ない。遠くの2次避難所へは行きたくない。地元を離れたくない。仮設住宅に入る順番を待っているなど様々な事情により、一次指定避難所に留まっている被災者の方々が多く居ます。</p> <p>湖西市の場合、令和5年1月発行の「湖西市地域防災計画」によると</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>小中学校等の指定避難所</td> <td>15か所</td> </tr> <tr> <td>全収容人数</td> <td>1万6,895人</td> </tr> <tr> <td>その内、小中学校の体育館の収容人数</td> <td>3,530人</td> </tr> </table> <p>となっています。</p> <p>収容人数が非常に少ないように感じますが、建物の延べ床面積を1人当たり6平方メートルで計算し算出したもので、避難生活できる延べ床面積が限られている以上仕方のないことだと理解します。</p> <p>しかし、その小中学校の中には校舎や体育館、その付属施設が老朽化や故障等により満足に使用できないところがあります。</p> <p>1例を挙げますと、岡崎小学校の体育館は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井照明の全30基中の8基が球切れで点かない ・掃出しガラス引き戸全6か所は、隙間風が強く床運動用マット2枚を重ねても吹き飛ばされる状況 ・天井の吹付塗料が剥がれて落ちてくる ・体育館のトイレは旧式のまま ・体育館の駐車場出入口は狭く、3ナンバー普通車でも切り返しを要し、給水車ではとても入れる広さではない。 <p>等劣悪な状態です。</p>		小中学校等の指定避難所	15か所	全収容人数	1万6,895人	その内、小中学校の体育館の収容人数	3,530人
小中学校等の指定避難所	15か所						
全収容人数	1万6,895人						
その内、小中学校の体育館の収容人数	3,530人						

校舎においても外壁の劣化や手すりの腐食等危険な状態が見受けられます。

避難所としてだけでなく、子供達の学び舎としての環境を考えても現状放置、改修・修繕の後回しは如何なものかと考えます。

(質問の目的)

当市の指定避難所の点検や修繕の状況を確認するとともに必要な環境整備の促進を図り、いつ発生してもおかしくない南海トラフ巨大地震に対する市民の防災意識向上に資することを目的とします。

(質問事項)

1. 指定避難所の収容人数を超える人数の避難が必要となった場合は、どのように対応するのか。
2. 小中学校施設の点検や修繕はどのように行われているか伺う。
3. 小中学校体育館への空調設備の設置、トイレの洋式化など、指定避難所となる施設の環境改善について市の考えを伺う。
4. 小中学校施設の大規模修繕等については公共施設再配置個別計画により定められているが、指定避難所としての使用も踏まえ、改修等の時期を見直す考えはあるか伺う。

以 上

番号	主 題
2	ブロック塀等撤去事業の推進及び擁壁の耐震化に対する補助制度の導入について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問の背景や経緯)</p> <p>2016年4月、熊本地震の際にブロック塀倒壊により男性1名が死亡し女性1名が重度後遺障害を負いました。2018年6月、大阪府北部地震では、当時9歳の女の子と80歳の高齢男性が倒壊したブロック塀の下敷きになり死亡するという惨事があり、当時大きく報道されブロック塀の危険性が注目されました。</p> <p>また、2020年2月、神奈川県逗子の市道で道路沿いの擁壁斜面が突如崩落し、当時18歳の女子高校生が亡くなるという惨事がありました。この崩落は、地震発生時や大量降雨後の発生ではありませんが、長年の風雨劣化により耐えられなくなった擁壁斜面が崩落したものです。</p> <p>今回の能登半島地震においても家屋倒壊と共に道路沿いのブロック塀が倒壊して道路を塞ぎ、救助活動や支援物資搬送の妨げになり、その撤去作業に苦勞したと聞いています。</p> <p>市民の生命・身体・財産を守ると共に円滑な救助救援活動、支援物資の輸送搬送をするためには道路や通路の安全確保が必要不可欠です。</p> <p>幹線道路等の表通りだけでなく、脇道や一本奥に入った裏道に多くの危険個所が存在しています。防災減災には家屋の耐震化と合わせてブロック塀や擁壁の耐震化を強く推進することが必要と考えます。</p> <p>当市においても他市町と同様にブロック塀等撤去補助事業「湖西市ブロック塀等撤去事業補助金制度」がありますが、その対象がコンクリート塀、石塀、れんが塀、その他これに類する塀と限定されており、石垣やコンクリートブロック等の擁壁は含まれていません。</p> <p>湖西市内の石垣等の擁壁を見ると、石垣等の擁壁に亀裂、継ぎ目のずれ、斜面の膨張、地盤沈下、路面亀裂が生じている危険状態を何か所も見ることが出来ます。</p> <p>市街地において擁壁が崩落した場合、大きな被害が発生することは火を見るよりも明らかです。人が生き埋めになったり、家屋が押しつぶされて閉じ込められた場合の救助活動は、困難と時間を要することになります。また、その復旧には多額の費用が必要となります。</p>	

災害・惨事の未然防止と復興復旧費用の軽減の為にも、危険なブロック塀等の撤去事業を推進するとともに、石垣等の擁壁の耐震化に対する補助制度を導入することにより市民の安心安全につながると考えます。

(質問の目的)

危険なブロック塀等の撤去事業を推進するとともに、石垣等の擁壁の耐震化に対する補助制度を導入することにより、市民の防災意識向上と地域全体の耐震化による防災減災の安全対策に資することを目的とする。

(質問事項)

1. 「湖西市ブロック塀等撤去事業補助金制度」の利用状況を伺う。
2. 「湖西市ブロック塀等撤去事業補助金制度」の利用促進について、現状と課題を伺う。
3. 沿道の危険なブロック塀や石垣等の擁壁を市として把握しているか伺う。
4. 横浜市など崖地の防災対策工事に対する補助制度を設けている自治体もある。当市においても石垣等の擁壁の耐震化に対する補助制度を導入する考えはあるか。

以 上

一 般 質 問 通 告 書

令和6年2月20日

前
午11時50分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和6年2月20日

湖西市議会議長 馬 場 衛 様



湖西市議会議員 寺 田 悟



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
3	施政方針について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
3	施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯) 施政方針における詳細内容を確認する。</p> <p>(質問の目的) 湖西市における人口減少対策として、子育て世帯が安心して安全に移住定住することのできる環境の整備について確認することを目的とする。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新庁舎建設計画について、現在パブリックコメントを実施している湖西市新庁舎建設基本構想（案）において候補地が2つに選定されているが、この2か所のうちのどちらかなのか。また、候補地の選定については市民の意見を十分に踏まえたものか市長の考えを伺う。 2. バッテリーパーク北側地区の面整備及び浜松湖西豊橋道路 I C 予定地周辺の工業用地の開発可能性調査を行っていくとのことだが、「職住近接」の実現に向けた両地区周辺における宅地開発の整備をする考えはないか伺う。 <p style="text-align: right;">以 上</p>	

一 般 質 問 通 告 書

令和6年2月9日

前

午後 2時 19分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。



令和6年 2月 9日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 土屋 和幸



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	自治会役員、民生委員、保健推進員業務について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	自治会役員・民生委員・保健推進員の業務について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>3月には、自治会役員、保健推進員等の役員改選の時期であります。 この時期になりますと役員の成り手不足で皆さん大変苦勞している状況はご存知のとおりです。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>いつの時代でもそうかもしれませんが、近年特にそういった傾向が強いです。内閣府アンケートで今後自治体が取り組むこととして「行政からの依頼事項の見直し」が最多の回答を得たことを受けた上で伺いいたします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市から自治会へ依頼する業務について、現状と今後見直しの予定はあるか伺う。 2. 民生委員の役員確保と業務内容について現状と課題をお伺いします。 3. 保健推進員の役員確保と業務内容についてもどのように考えていますか、お伺いします。 4. 上記以外の市から委託される各委員についてもよく検討していただきたいのですが、いかがでしょうか。 	

一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年 2 月 9 日

前

午 3 時 37 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 6 年 2 月 9 日



湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 瀧本幸夫 

(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	<u>一問一答</u> ・一括の質問答弁
番号	主 題
1	農業経営の持続と発展のために
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	農業経営の持続と発展のために
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>現状の農家の抱えている困り事を解消して持続的な営農を実現していく為には農業従事者の減少を食い止め、地域・組織ぐるみで立案・計画を実行していく事が必要であると思います。</p> <p>農業者に安定して耕作して頂き農地法の制度を利用して耕作地を広げ今まで以上に効率の良い農作業を実現していただける環境と農作業に必要な工作機械や燃料・作物の種の価格安定などこれらの策を考え実施に結び付けていく事も大切であると思います。</p> <p>また、現状の営農従事者の人手不足・高齢化による生産性の低下についても取り上げていく必要があります。</p> <p>地域事の対策を官民一体となって進めていくための一助と思い質問いたします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>未耕作農地の増加に対しての有効利用をどのように進めるか、農業従事者の高齢化と人員不足に対して当市の現在の取り組みと今後の対策を明らかにするため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年5月の農業経営基盤強化促進法の改正により進められている地域の目標地図作成や地域計画の進捗状況を伺う。 2. 農地バンクの利活用は進んでいるか現状の推移を伺う。 3. 多面的機能支払交付金の活用状況を伺う。 4. 農産物の地産地消の進捗状況を伺う。 5. 人材確保のため、農業課程に在籍している高校生との意見交換や農業実習等の活用意向を伺う。 	